

ライチ便り No. 55

～福岡広州ライチ倶楽部会報 2023年2月号～

<http://lychee-club.jp/>

ライチ便りの前号発行から今日まで、年末年始や春節の多忙期を挟んでバタバタしているうちに、もう今年の六分の一が過ぎてしまいました。やっと春めいてきて、冬眠から覚めたように行動開始しましたが、今号ライチ便りの発行がすっかり遅れましたことをお詫び致します。

この間、広州ではかなり活発に交流事業が行われたようで、在広州の奥田理事がその様子を記事にしてくださいましたので、今回はたっぷりとお届けします。

① 交流サポート事業として「第7回 舞鶴園×広東理工学院オンライン交流会」実施

2月26日に交流サポート事業「第7回舞鶴園×広東理工学院オンライン交流会」を実施しました。コロナ禍の影響で福岡の高齢者施設「舞鶴園」を利用する高齢者は若者との交流機会が減り、中国で日本語を学ぶ学生は日本人と日本語を話す機会が減りました。そこで、オンラインで福岡の「舞鶴園」と広東の「広東理工学院」をつなぎ、お互いに日本語で交流をしようと始まったのがこの交流会です。



福岡広州ライチ倶楽部は、この交流会のサポートしており、今回で7回目を迎えます。今回は、舞鶴園の皆さんがバーチャル「福岡満喫おもてなしツアー」を企画。福岡に来たら行って欲しいところ、食べて欲しいものを、写真や資料でたくさん紹介。学生達も皆、「ぜひ福岡に行ってみよう！」と大満喫しておりました。また、学生側からは中国の「春節」を紹介。「円々しく村中をまわってお年玉を集めてきた…」というエピソードに皆で盛り上がりました。自由に往来ができるようになるまで、あと少し。是非是非、リアルな福岡や広州を楽しんでもらいたいですね！

② 「第3回広東ジャパンプランドフェア」へ福岡市が出展

2月18日～19日、広州の商業施設「東方宝泰」で「第3回広東ジャパンプランドフェア」が開催され、福岡市がブース出展しました。これは、広州で日本ブランドを紹介するイベントで、日本領事館やJETRO、JNTO、商工会などが支援してい



ます。福岡市ブースでは、福岡産の日本酒や果実酒を中心に、おでん（福岡の出汁を使用）やラーメンなどの展示販売を行いました。

中国では、既に多くの方がコロナに感染し、一気にピークが過ぎて、2月に入ってから週末に出かける人が非常に多くなっています。この「東方宝泰」も数ヶ月前までは閑散としていたのに、今では大賑わいです。もちろん、福岡市ブースも大盛況！多くの方が飲み慣れない日本酒の味に喜び、福岡産の果物酒を楽しんでくれました。また、かつて福岡広州ライチ倶楽部に関わっていた方々も沢山ブースを訪ねてきてくれました。

③ 「日本酒プロモーション」を広州で開催



福岡広州ライチ倶楽部の会員にもなっている福岡企業C&Eが、2月24日、広州市内で「日本酒プロモーション」イベントを開催しました。集まったのは、広州市内で酒類を取り扱う流通業者や日本料理オーナーなど。オンラインで八女市の高橋商店とつなぎ、ライブ配信で同社の製造する「繁枿」を紹介。その製造工程を、実際の酒蔵からリアルに伝えました。また、会場では、来場者に利き酒で、味の違いを体験してもらいました。更に、C&Eが広州で販売している各種日本酒や果実酒、ウイスキーなどを展示し、それぞれ試飲提供。高橋商店が製造する貴醸造酒や福岡産の果物を使ったフルーツワインなどが人気を博し

ていました。多くの商談も行われ、広州の方々に福岡の味を知ってもらう機会が益々広がっています！

④ 広州の学生が「福岡広州ライチ倶楽部」をテーマに卒業論文を執筆

広東技術師範大学を昨年卒業した陳瑞琳さんは、卒業前に提出した卒業論文で福岡広州ライチ倶楽部に関する論文をまとめました。タイトルは「広州市と福岡市との民間交流の考察—福岡広州ライチ倶楽部の活動を中心に」。内容は、広州と福岡市の友好都市の締結にはじまり、ライチ倶楽部の設立と活動、さらにライチ倶楽部活動をめぐる考察として課題や期待を全編日本語でまとめています。

驚いたことに、陳さんは、この論文をライチ倶楽部会員に接触することな



毕业论文(设计)

題目: 广州市与福冈市民间交流的考察——以荔枝协会的
活动为中心

(日文): 広州市と福岡市との民間交流の考察—福岡広
州ライチ倶楽部の活動を中心に

院 別: 外国語学院

专 业: 日语

姓 名: 陈瑞琳

学 号: 2018064443107

指导教师: 曾志斌

答辩日期: 2022年5月19号

目 次

摘要	I
要旨	III
はじめに	1
1 先行研究	1
2 広州と福岡市の友好都市の締結	3
2.1 友好都市締結の背景	3
2.2 友好都市締結と交流の始まり	4
3 ライチ倶楽部の設立と活動	6
3.1 設立の背景	6
3.2 コロナ禍のライチ倶楽部活動	7
3.2.1 人文交流活動	7
3.2.2 訪問活動	8
3.3.3 若者をめぐる交流活動	9
3.3.4 女性交流	9
3.3 コロナ禍におけるライチ倶楽部の活動	11
4 ライチ倶楽部活動をめぐる考察	13
4.1 情報通信技術の発展によるライチ倶楽部活動の変化	13
4.2 ライチ倶楽部活動による友好都市交流の促進	14
4.3 ライチ倶楽部の活動における課題	16
4.4 友好都市交流に期待すること	18
おわりに	19
参考文献	20
謝辞	21

く、ネット等を駆使して自力で資料を集め作成されたのです。実は彼女も当会に接触を試みたことがあったのですが、連絡の行き違いで、結局際のインタビューなどができないまま卒業を迎えてしまいました。私（奥田）は、面会希望の依頼を受けたまま連絡がつかなくて、ずっと気になっていました。そんな折、上述の「広東ジャパンプランドフェア」に陳さんが来場し、福岡市のブースで会話をしているうちに、陳さんこそ福岡広州ライチ倶楽部の研究をしていた学生だと判明するに至ったのです。また、陳さんの指導教官は、ライチ便りの愛読者で、当会の進藤理事の旧知の方だということも分かりました。

我々のささやかな交流活動が、若い広州の学生の研究対象となったことを心から嬉しく思うと共に、改めて気持ちが引き締められた思いです。

陳さんの論文は、会員の皆様にお見せする許可を得ておりますので、ぜひ見てみたいという方は、奥田までご連絡ください。

●Wechat グループ「福岡-広州福岡ライチ・チャット」を開設しました

福岡広州ライチ倶楽部では、「広州好き！」「福岡好き！」なら誰でも入れて、自由に情報交換できる場として WeChat 上にチャットグループ「福岡-広州ライチ・チャット」を開設いたしました。今後は、このライチ便りは、こちらでも配信する予定です。WeChat のアカウントをお持ちの方は是非ともご登録ください。

グループ：福岡-広州
ライチ・チャット



3/7まで有効で、グループに参加するまで更新されます

-
- * 当倶楽部のHPと各種 SNS を開設しています。是非アクセスしてみてください。
 - * 会費未納の方は、今年度会費の振込をお願いします。個人：3000 円 団体：一口 10000 円
 - * 会報を送付するのは電子メールが便利です。メールアドレスをお持ちの方は是非お知らせください。